

《養成講座の内容》

※ 養成講座は、グループ研修と講義で構成されています。

※ 下記の2コースを予定しています。

Aコース：土曜日午前のコース 10:00～12:00

Bコース：土曜日午後のコース 14:00～16:00

注) 応募者の状況によってコース・時間が変更(2時間半)になる場合もあります。

※ 講義は原則として月1回、土曜日の午後に行っています。

—2019年度の実施例—

1年目『電話相談の基礎を学ぶ』

第1課程

6月～9月

- グループ研修(月2回程度)
『心の動きに目を向けるワーク』
- 講義
 - ・いのちの電話の基本理念とその在り方
永原伸彦(茨城カウンセリングセンター)
 - ・養成講座の学び方
寺川亜弥子(臨床心理士)
 - ・いのちの電話の相談員になるということ
杉江 征(筑波大学)
茨城いのちの電話研修スタッフ
 - ・家族
三輪壽二(茨城大学)

第2課程

10月～1月

- グループ研修(月2回程度)
『聴き方のトレーニング』
- 講義
 - ・精神障害の理解と対応
堀 孝文
(県立こころの医療センター)
 - ・危機介入
大滝 優(筑波大学)

第3課程

2月～5月

- グループ研修(月2回程度)
『電話相談の対応について学ぶ』
- 講義
宿泊研修(2泊3日) 必修
- 講義
 - ・宿泊研修を終えて
小原昌之(茨城県高次脳機能障害支援センター)
 - ・働く人のメンタルヘルス
大塚泰正(筑波大学)
 - ・思春期
守屋英子(臨床心理士)
 - ・聴くということ
杉江 征(筑波大学)

2年目『電話相談の実際を学ぶ』

第4課程

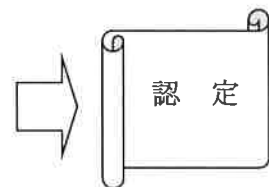
6月～10月

- 電話担当実習(月2回)
- グループ研修(月1回)
- 講義
 - ・精神障害者への理解と対応
大久保文代(地域活動支援センター)
 - ・性に関わる電話への理解と対応
茨城いのちの電話研修スタッフ

第5課程

11月～3月

- 電話担当実習(月2回)
- グループ研修(月1回)
- 講義
 - ・いのちの電話の理念と役割
半田一郎
(子育てカウンセリングリソースポート)



認定

各課程で出席状況や学習状況によっては次の課程に進めないこともあります。

認定の判断は、第5課程終了後総合的に評価して行われます。